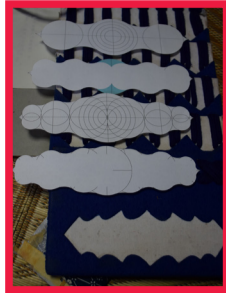




子ども用の獅子の頭は、小さく軽い。



何種類も図案化した模様のパターン。



作業場の入口には駒踊りの絵(田代さん画)。

### 衣装づくりへのこだわり

豪華な衣装に激しい動き、駒踊りの衣装は毎年どこかしらの修繕が必要になるそうです。その時代でできる人がやっているという衣装の修繕について伺いました。ぱっと見では同じように見える衣装にも、直す人それぞれに工夫や試行錯誤、駒踊りへの思いにあふれたこだわりがありました。それにしても、とても手が器用でうらやましいです！(取材協力：上若・村岡幹白さん、志茂若・田代滋穂さん)

あくまで趣味で…と田代さんが作る模型は精巧。



藤里の暮らしをゆつくりじっくり楽しむ情報紙

《発行》  
地域おこし協力隊 @かもや堂  
電話 0185-74-5668  
〒018-3201  
藤里町藤琴字藤琴 55



## 駒踊り舞台裏



こんなに違う！肩鎧の裏側。



上若

薄いベニヤに穴をあけて、ひもを通して5枚をつなげます。肩に取り付けるひもは鎧をつなぐひもに付けられています。裏地の布は全面に貼られています。



志茂若

コンパネにフェルトを貼った5枚の板を竹棒で固定しています。取り付けるためのひもは竹に付けています。裏地の布はそれぞれの板に貼られています。



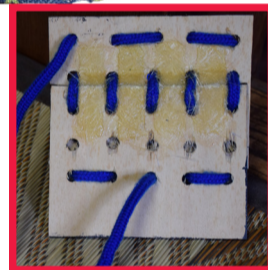
子どもの身体に合わせた駒の衣装は難しいという田代さん。



村岡さんの専門的な図面、エクセルで作られています。



田代さんの手作り駒ストラップ。



新たな素材(グラスファイバー)で補強を試す。

## フジメシ

藤里ごはん紹介～旬のミズ料理～



舞茸煮物



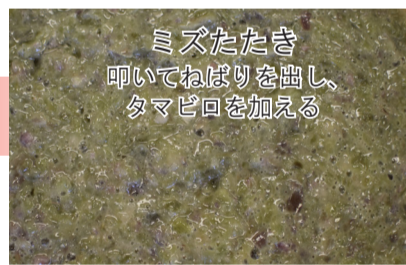
数の子あえ



天ぷら



切干大根煮物

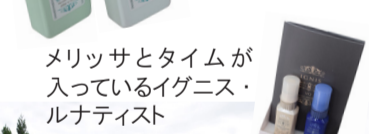


ミズたたき  
叩いてねばりを出し、  
タマゴ白を加える

ミズたたき、藤里に来てから知りました。中通女子会料理教室でのミズ料理、どれもおいしかったです。抗酸化作用に優れ、老化防止によいミズ。ぬめり成分ヌチンは胃腸を守り肝機能を強化するそうです。



ヤマモモギとカワラヨモギが入っているイグニス・ナイチャーシリーズ



メリッサとタイムが入っているイグニス・ルナティスト



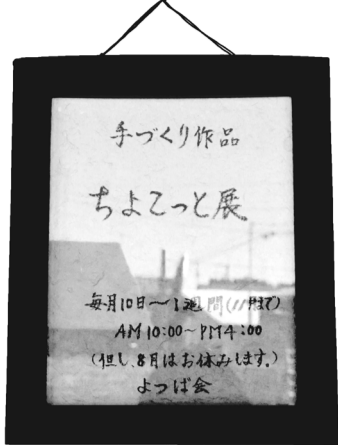
株式会社アルビオンの小平さんと伊藤さん(ヨモギ畑の前)。

### ALBION 白神研究所

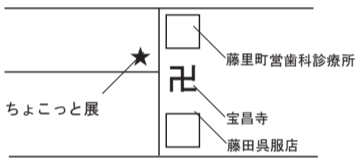
アルビオン白神研究所では、畑で何十種類もの植物を育てて研究しています。藤里で育った植物が使われている製品もありますが、ドラッグストアには売ってなくて、百貨店か専門店ではしか扱っていないそうです。月の満ち欠けに合わせて使い分ける美容液は、のびがいいから15ml×2でひと月もつらしいのですが(これが1万5000円……)、いつかセレブになる日が来たら使ってみてみたい!!

### 石橋談義

本欄のコラム「石橋」のタイトルにはそれなりに歴史的背景があるが、住民の中には郷土芸能ばかりか、運動会などでも上下地区が競い合ったことや「ねぶながし」で太鼓を叩き合ったことなどの思い出がいまだ残っているようだ。だが、大半は石橋の存在さえ忘れかけている。◆藤琴地区には「大関添」という字名がある。これは元々大堰なる水路が馬坂から荒町、宝昌寺の裏手を経て、通りになると荒町、大町の境界線を横切り、JA、村岡プロパンの小路へ流れ、更に下町、大町の裏屋敷を通った水路で、近年までその「大関」の名残りがあった◆丁度「かもや堂」のある一帯は「肝煎屋敷」で、その前辺りを木橋が跨いであった。橋が朽ちるたびに住民総出で架け替えていたが、文政10年(1831)藤琴集落が大火に遇い、その後焼けない橋として「石橋」に切り替えた。勿論、それは肝煎伊藤吉兵衛が奔走しての完成である◆寛政元年(1789)藩から井口来宣ら3人の巡見使が来村し「この村は上町、下町の二筋に分かれ、小路も所々にあってかなり大きな村居だ」と評している。一行は寺沢川河口辺りの舟着場で降り、当時大動脈である村岡プロパンの小路に入り、この「石橋」(當時は木橋)に立って村の活気を眺めたに違いない。(F)



いつもではないのですが、毎月定期的に開かれている雑貨屋さん『ちよこつ展』があります。階段を上がると、とってもカラフル……よつば会のメンバーを中心に、いろいろな手作り雑貨を販売しています。買わなくても見るだけでも、かわいいものに囲まれて、ちよこつとゆっくり楽しめます。



手づくり作品「ちよこつ展」  
毎月10日～1週間 10:00～16:00  
※8月はお休み。11月まで。

手作り雑貨はこちらでも！  
湯の沢温泉郷  
白神山地フリーマーケット  
8月30日  
9月13・27日  
10月11日  
場所 ホテルゆとりあ藤里  
第二駐車場

とんじこんじ抄  
家を建てられた方ならご存知でしょう。制限の中で、必要な場や、どう使っていくのか。苦勞し取捨選択して、愛着のある場は生まれる。家造りもまちづくりも同じかもしれません。ここは私たちの家。藤里にあかりをつける“かもや堂”の全国コンペが始まっています。私たちがワクワクさせる作品が多く集まることを期待。(シャ)

編集後記  
暑い日が続きますね。帽子をかぶらず川遊びしたら、熱中症になりました。(藤原)

## 聞き書き 第4回

### 一の渡・市川市治さん

# 川に来た人と話をするの、すごい生きがいだ。



生まれはここの渡、5人兄弟の長男。坊中小学校に通って、昭和29年に藤里中学校を卒業しました。子供の頃の思い出といえば、まずは小学校の小使い(用務員)がガラガラとならず始業のベルだ。小さい兄弟連れてつて、自分の隣で子守しながら授業受けたことも思い出す。

小学校の始めは戦争だった。手回しのサイレンがアーと鳴ると、頭巾みたいのかぶって神社まで逃げる訓練したり、夜はランプに黒い布かけて暗くしたもんだ。あと自分の家が農家でも自由にお米食べれなくて、お米に豆や草入れたり、夜はそば餅！嫌だった。山に行っても食べた。さしどりで(いたどり)も、持っている塩つけて。よその家のすぐりとして食べて、見つかれば怒られたり(笑)。

井戸もあつた。水くめって言われれば、一生懸命どつどつとどかめに水入れて。お盆とか豆腐や寒天自分の家で作って、「かどっこ」って呼んだ、湧き水につけて冷蔵庫代わりにした。小遣いも、親にもらわないで、子供たちで作った。山でせんぶり、田んぼでどじょうやはたけ(いなご)とつて。冬なると畏で

イタチ捕まえた。皮板にはって、市日に持って行った。皮買いつてあつて結構高く売れたよ。中学校へは歩いて通った。本当は危ないからダメだけど、太良鉾山からの「ガソリン」(列車)に飛び乗ったり。中学校は農繁期なると、黒板に名前書けば農家の子供は出席扱いで休める。学校さ行がねつてもいって、ささと書いてきたこともあつた(笑)。

林業盛んだつたから、学校の卒業と同時に営林署に入った。俺は藤里担当の田中組。苗木を育てて植えたり、トラックで運んだ。最初の2年は炊事係「山泊」っていつて、各現場に泊まる場所あつて。朝2時くらいに起きてご飯炊いて。昼の弁当つくつて、仕事行って、夜ご飯つくつた。3年目からようやく現場。営林署は4月、11月、夏だけの仕事だった。冬は出稼ぎ。北海道の夕張、栃木、神奈川と、本採用なるまであちこち行つたな。

若い時の楽しいことつて、青年会つてあつた。ここだと「中通青年会」。長男、女性は家さ残る、若い人はほとんど全部入る。で、芸能大会や運動会や、いろいろな行事があつて、各地区集

川と、自慢の中通！  
藤琴川、今はきれいだし、魚いるし、川歩きの楽しい。魚釣りが好きだったし、「早く退職しえー」って言われてた漁業組合に入つた。今県外がら釣りに来た人とかと話するの、ものすごい生きがいだ。「あーまだ来たよー」とか「インターネット見で来たよー」って、嬉しいよ。だども俺のこぼわがらねんだ。津軽出身の人、通訳で来た

森のえきは、今はミズやたまびる(ノビル)、春は山菜なんか、二ツ井の値段見て安く出してる。せつかく来てもらつて、地元のものない寂しい。ガイドの人が話してたのこれだ」って買つてく人もいるんだ(笑)。いいところが中通には全部ままとつて。それどう活かしていくかと思つて。あ。

営林署と青春時代  
卒業と同時に営林署に入った。俺は藤里担当の田中組。苗木を育てて植えたり、トラックで運んだ。最初の2年は炊事係「山泊」っていつて、各現場に泊まる場所あつて。朝2時くらいに起きてご飯炊いて。昼の弁当つくつて、仕事行って、夜ご飯つくつた。3年目からようやく現場。営林署は4月、11月、夏だけの仕事だった。冬は出稼ぎ。北海道の夕張、栃木、神奈川と、本採用なるまであちこち行つたな。

まつての大会もあつた。仕事終わつたあと、夜学校の体育館で練習して。テレビもなんもねーもん、おもしろがったな。芸能大会つてば、外に舞台かけて、お弁当つて、いっっぱい人来て。マドロス(水兵さん)だの、やくざだの(の芸)やつたな。あとは、国体(昭和36年秋田国民体育大会)の聖火リレーさ選ばれた時やつば感激した。大沢から矢坂まで走つたつてねっけな。

こともあつたな(笑)。台湾からも地震(東日本大震災)までずつと来てくれたお客さんいて、また来てほしいな。あとは、じゃがぎ漁つていうのがあつて、NHKが取材に来たことあつた。冬、凍つた川に雪を落として埋めていつて、魚を捕る漁だ。今はそんなに寒くないし雪多くないし、なかなか。

いちかわ いちじさん  
昭和14年一の渡生まれ。柏毛漁業協同組合理事。交通安全協会施設部長。趣味はカメラ。箱型カメラ以降10台以上を保有。



青年会で藤駒登山。(左が市川さん)



演芸大会でマドロス